

# 洗面化粧台 施工要領書

# TREVISO

## BAGNO NUOVO

このたびは、本洗面化粧台をご採用いただきまして誠にありがとうございます。  
この洗面化粧台は一般住宅用の製品ですので、業務用には使用しないでください。

### ・ 施工要領書必読のお願い

作業者の安全と使用者の安全確保のため、本説明書をよくお読みになり、安全で正しい取り付けを行ってください。  
組み込み機器および水栓金具については、それぞれの取付説明書に従って正しい取り付けを行ってください。

### ・ 取り付け完了後、最終ページの点検のお願い

取り付け完了後点検票に従って試運転及び各部の点検を行い、異常のないことを確認してください。  
※本説明書と異なる取り付けは行わないでください。  
間違った取り付けは思わぬ事故や故障の原因となります。  
本説明書どおりの取り付けがなされていない場合の事故については責任を負いかねますのでご了承ください。  
また、本説明書と異なる取り付けで発生した製品の不具合についての返品・取替えはご容赦ください。  
開梱時において、万一梱包や製品にキズ等がある場合は、取り付け前に、ご購入先まで連絡をお願いいたします。  
取り付け後のお申し出に対しては、当社としては責任を負いかねますのでご了承ください。

### もくじ

■1.安全上のご注意	2	■7.調整方法	18~19
■2.取り付け前の確認	3	縦型ミラーキャビネット	18
■3.取り付け手順	5	横型ミラーキャビネット	19
■4.用意するもの	5	ベースキャビネットの扉	19
■5.取り付け寸法図	6~8	■8.取り付け後の確認事項	20
■6.取り付け方法	9~17	■9.清掃と養生	20
縦型・横型ミラー(収納なし)	9		
縦型・横型ミラーキャビネット(収納付き)	10~11		
キャビネットタイプ(ベースキャビネット)	12		
キャビネットタイプ(サイドキャビネット)	13		
オープンタイプ(カウンター)	14~15		
オープンタイプ(ベースシェルフ)	16		
ボウル	17		



# 1 安全上のご注意

取り付けの前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しく取り付けしてください。

- 表示内容を見逃して誤った取付・設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明します。



## 警告

この表示の欄は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。



## 注意

この表示の欄は「取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

- お守りいただく内容の種類を次の図記号で区分し説明しています。



この図記号は、製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止するものです。



この図記号は、製品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を強制するものです。

- 本体に同梱されている取扱説明書は、お客様にお渡しする大切な書類です。紛失や汚れのないように保管し、取り付け完了後お客様にお渡しください。

## 警告



組み込まれる機器、水栓金具等についてはそれぞれの説明書および製品本体の表示事項を守り、正しく取り付けしてください。機器類の取り付けに専用工具等が必要な場合があります。取り付けを誤ると、思わぬ事故や故障の原因となります。

管工事 電気工事  
組み込み機器類



キャビネット類の取り付けは壁の構造を確認して、説明書通り正しく行ってください。取り付けを誤ると落下してケガをする恐れがあります。

大工工事(取付下地)



電気工事・水道工事は、関連する法令・規定に従って、必ず『有資格者』が行ってください。接続や固定が不完全な場合は、火災、感電、水漏れの原因になることがあります。

管工事 電気工事

## 注意



取り付け完了後は、扉の傾き、ガタつき、ヒンジの緩みがないことを必ず確認してください。扉の取り付けに異常があると使用中に落下してケガをする恐れがあります。



金属配管は無理にU字型に曲げたり折り曲げて取り付けしないでください。詰まって排水の流れが悪くなる原因になります。

管工事



建築側排水(VU管)は必ず指定の取出寸法で取り出してください。取出寸法が短いと、排水トラップと接続できず、漏水を引き起こす恐れがあります。

管工事



工事に使われる溶剤・洗剤・接着剤その他薬品類は、それぞれの注意表示に従って正しくお使いください。誤った使い方をすると、人体に影響が出たり、使用部材の損傷や劣化の原因となります。

洗剤類



取り付け下地材は堅木で、虫食いやくされのない木材(ベースキャビネット:厚み30×幅90mm以上)を使用してください。下地が不十分な場合、製品が落下や転倒しケガをする恐れがあります。

大工工事(取付下地)

## 2 取り付け前の確認

洗面化粧台の取り付けにあたっては、必ず建築基準法や消防法などの法律に従って正しく進めてください。また、地域の条例等も必ず遵守してください。

### ①入荷チェック

届いた製品について、破損がないか、品番、個数を確認してください。間違いがあった場合は、至急納入元にご連絡ください。

### ②開梱

各部材を開梱し、同梱の部品・部材や説明書・保証書等はなくならないように、わかる場所に置いてください。各部材は、傷つかないように保護し、作業がしやすいように保管しておいてください。開梱時において、万一梱包や製品に、キズ等がある場合は、取り付け前に、ご購入先まで連絡をお願いいたします。取り付け後のお申し出に対しては、当社としては、責任を負いかねますのでご了承をお願いいたします。

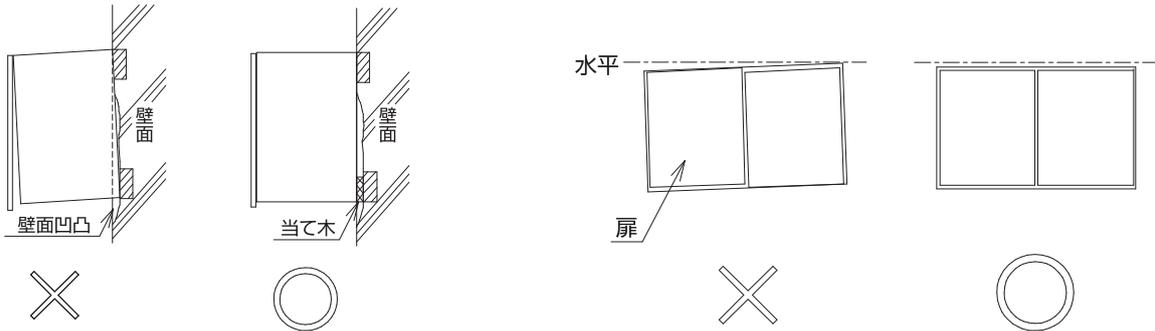
### ③現場のチェック

- 図面どおり現場ができていないか、必ず確認してください。
1. 搬入路および、作業スペース
  2. 壁、床、天井の仕上げおよび寸法、直角、水平、垂直の状態
  3. 窓の仕上がり寸法(壁の仕上げ面より追ってください)
  4. 出窓枠、ドア枠位置、窓の高さ
  5. キャビネットの取り付け下地材の位置
  6. 排水位置
  7. 電気配線位置
  8. 給水・給湯位置

## 下地材の取り付けと壁面の確認

下地材は各部材の固定に必要ですので、間違いのないように取り付けてください。(下地材の位置はP6~8およびプラン図面を参照)

- 壁面は必ず平らにしてください。万一、壁面に凹凸がある場合は、下図のように修正してください。キャビネットを取り付ける壁面に凹凸があると、扉に段差が生じます。
- キャビネットは水平・垂直に取り付けてください。水平・垂直でないとい扉に段差が生じます。



## 警告

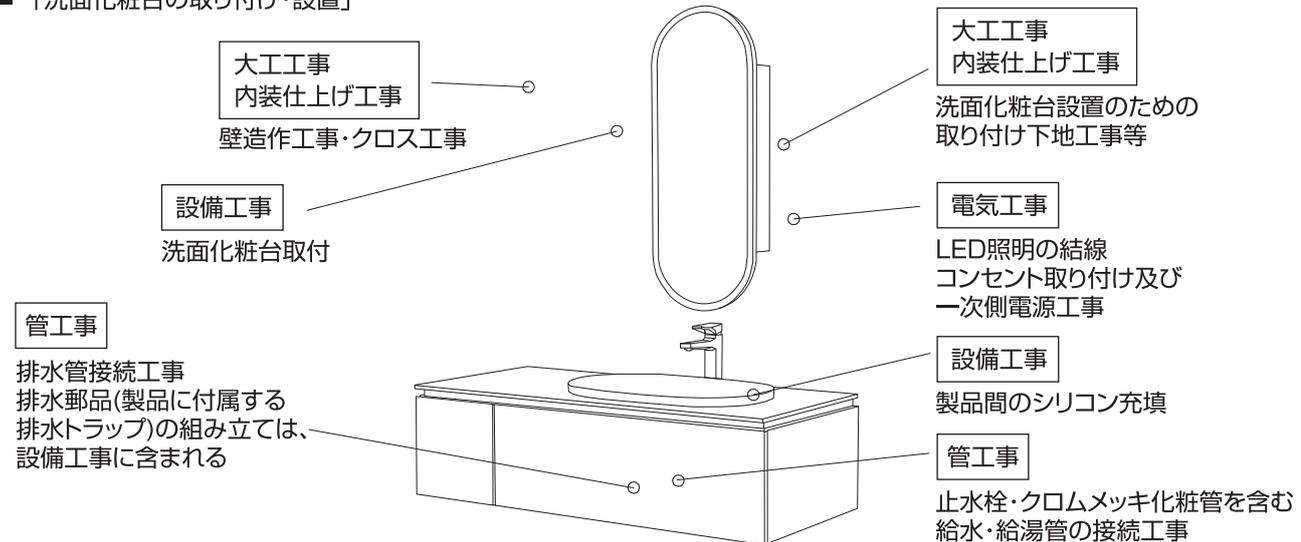


キャビネットを壁に固定する場合は、壁の構造を確認して、本説明書どおりに正しく行ってください。取り付けを誤ると落下して重大な事故が発生する恐れがあります。

大工工事(取付下地)

洗面取付・設置

### ■ 「洗面化粧台の取り付け・設置」



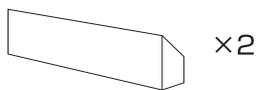
## 2 取り付け前の確認

### 同梱物の確認

#### ■縦型ミラー

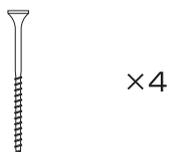


壁固定支持棧  
幅45×厚み15×長さ254



×2

皿ビス M4×75  
(壁面固定用)



×4

#### ■横型ミラー

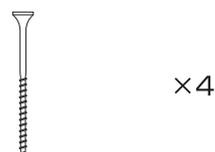


壁固定支持棧  
幅45×厚み15×長さ594



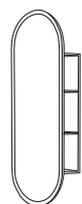
×2

皿ビス M4×75  
(壁面固定用)

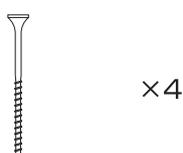


×4

#### ■縦型ミラーキャビネット



皿ビス M4×75  
(壁面固定用)



×4

キャップ用ワッシャー M5



×4

ビスキャップ



×4

棚ダボ



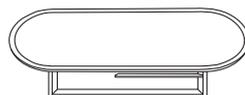
×8

可動棚板

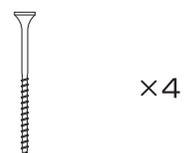


×2

#### ■横型ミラーキャビネット



皿ビス M4×75  
(壁面固定用)



×4

キャップ用ワッシャー M5



×4

ビスキャップ

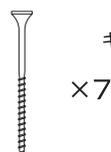


×4

#### ■ベースキャビネット



皿ビス M4×75  
(壁面固定用)



×7

キャップ用ワッシャー M5



×11

皿ビス M4×41  
(壁固定支持棧用)



×4

ビスキャップ



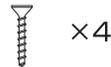
×11

トラスビス M4×13  
(天板固定用)



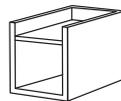
×8

皿ビス M4×32  
(横連結用)



×4

#### ■サイドキャビネット



皿ビス M4×75  
(壁面固定用)



×4

キャップ用ワッシャー M5



×4

皿ビス M4×41  
(壁固定支持棧用)



×4

ビスキャップ



×4

#### ■カウンター



カウンター用ブラケット



皿ビス M5×45  
(壁面固定用)



皿ビス M5×15  
(天板固定用)



ブラケットの本数およびビスの数量は、  
カウンターサイズによって異なります。  
P15を見ながら数量に不足がないかご  
確認ください。

#### ■ベースシェルフ



インロー金具



×2

ナベビス M6×50  
(壁面固定用)



×10

皿ビス M4×20  
(天板固定用)



×2

U字シム



×2

### 3 取り付け手順

※取付作業は必ず2名以上で行ってください。

取り付ける部材の基本的な流れを確認してください。

取り付ける機器類については、必ず同梱の取付説明書あるいは  
据え付け説明書に従って正しく取り付けてください。

#### 洗面化粧台取り付け手順

製品の確認

- 同梱部材の確認
- カウンターの左右仕様確認



現場の確認

- 扉開閉の左右勝手確認
- 配管・配線、排水管と排水口の位置確認
- 窓枠、ドア枠など開口枠の位置確認
- 下地材の取り付け位置・責任施工範囲の再確認



現場床面、壁面の水平／垂直／直角の確認および修正



ミラー・ミラーキャビネットの取り付け

※ミラー・ミラーキャビネットを  
最初に取り付けてください。



ベースキャビネットの取り付け

カウンターの取り付け



サイドキャビネットの取り付け

ベースシェルフの取り付け



ボウルの取り付け・排水金具の取り付け・コーキング



水栓金具・止水栓の取り付け



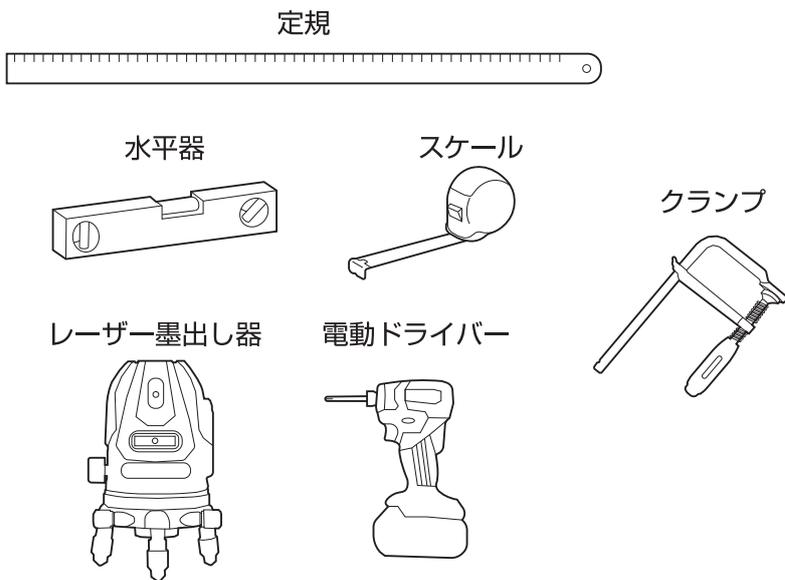
カウンターコーキング



扉の調整・各部の点検・清掃と養生

# 4 用意するもの

## 必要なもの



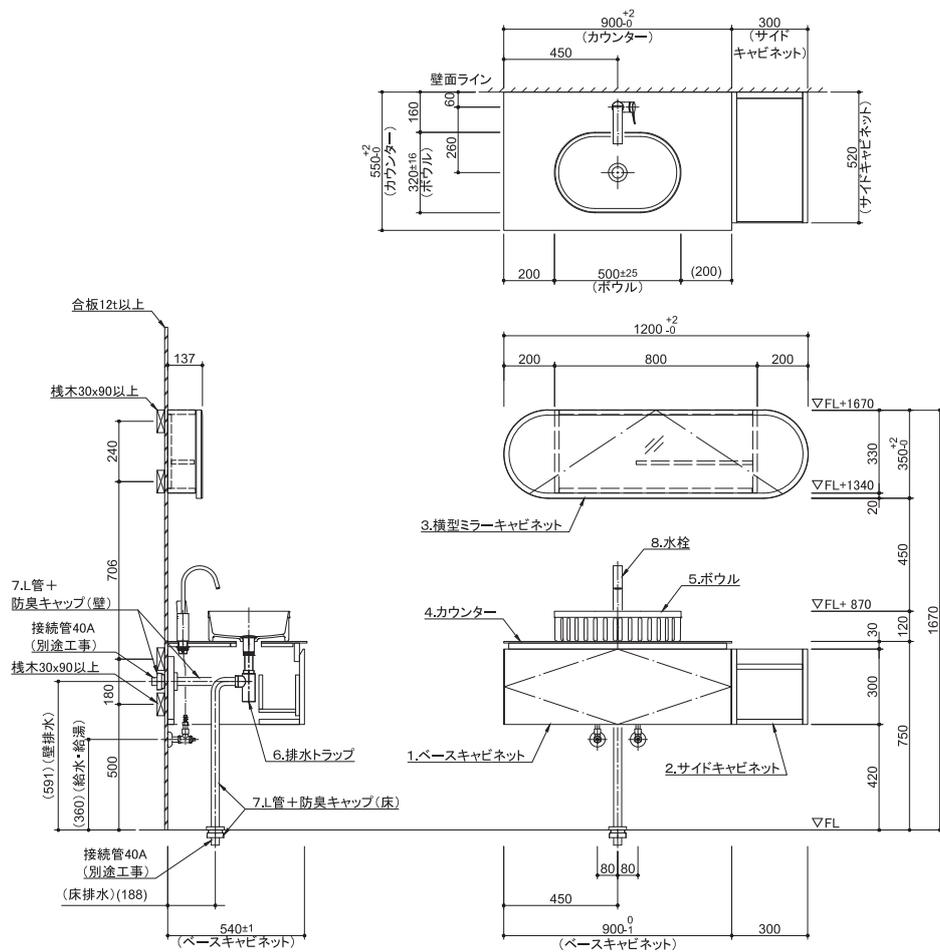
## あると便利なもの



# 5 取り付け寸法図

下記代表図を参照し、下地材及び給水・給湯・排水の工事をしておいてください。図はシングルレバー混合水栓の場合です。詳細図は別途プラン図を参照してください。

<①プラン図 Type 1>



安全上のご注意

取り付け前の確認

取り付け手順  
用意するもの

取り付け寸法図

取り付け方法  
ミラーキャビネット

取り付け方法  
キャビネットタイプ

取り付け方法  
オーブンタイプ

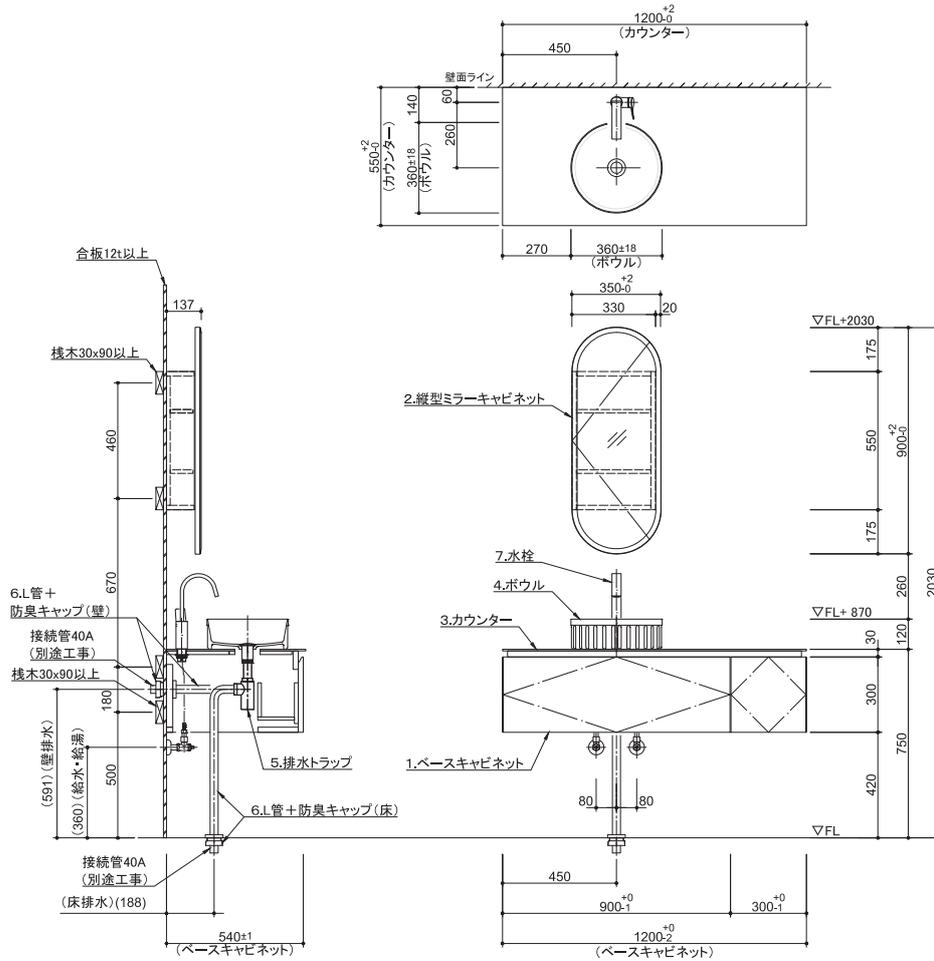
取り付け方法  
ボウル

調整方法

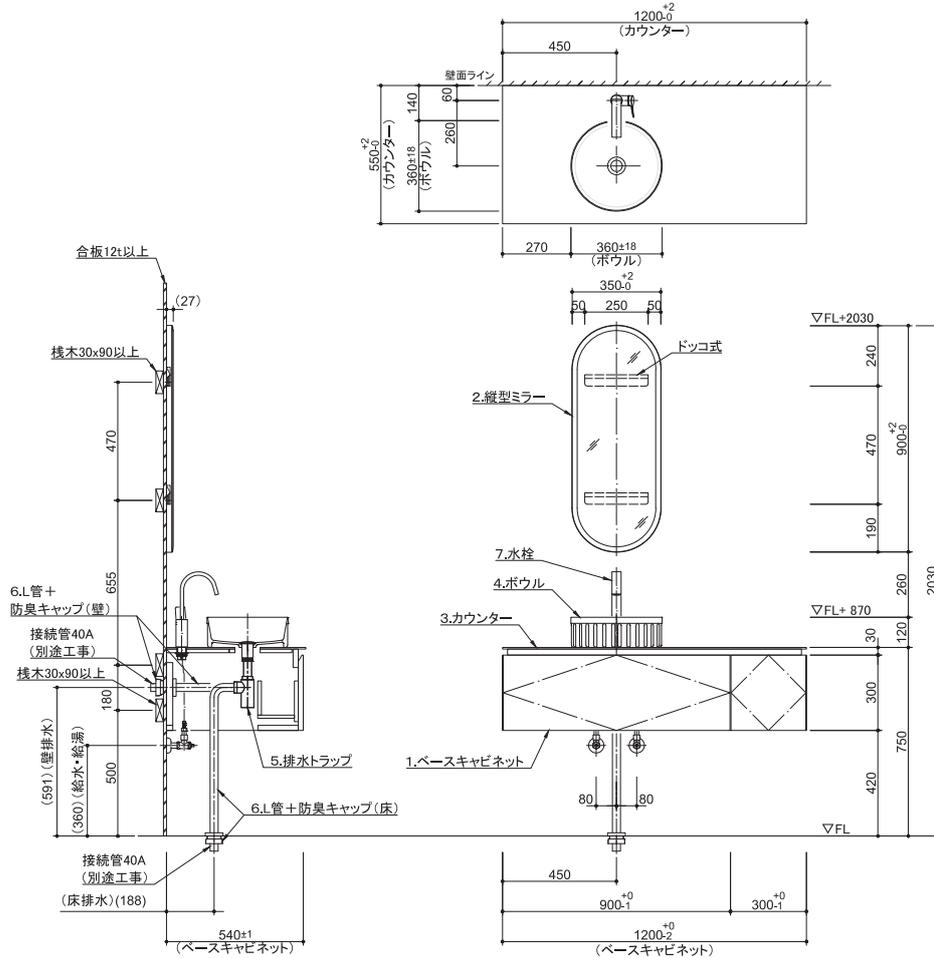
取り付け後の確認事項  
清掃と養生

# 5 取り付け寸法図

## <②プラン図 Type2>



## <③プラン図 Type2>

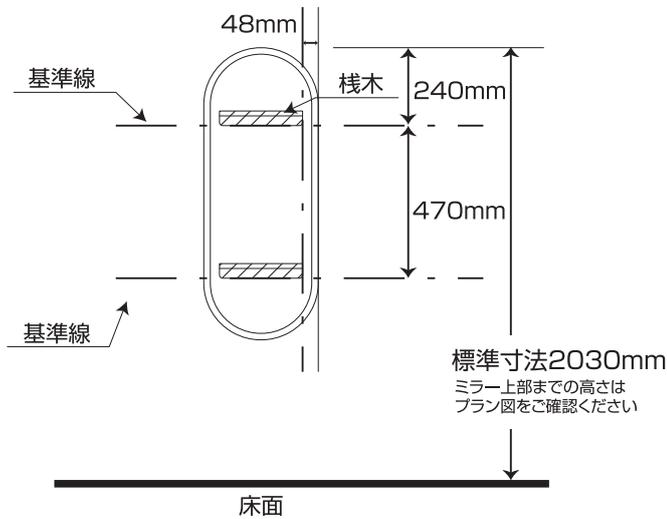




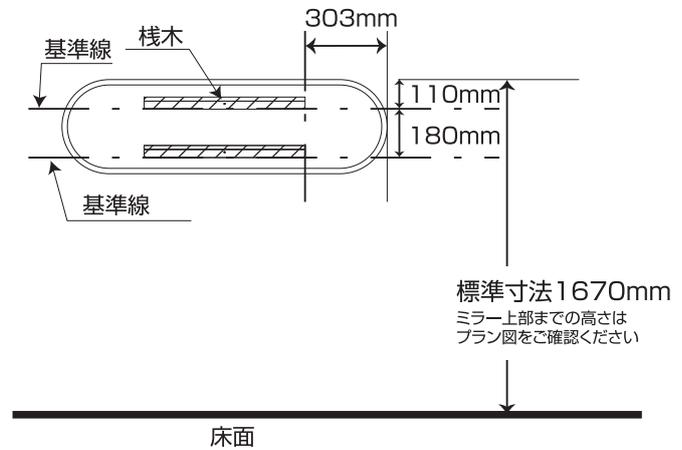
## 6 取り付け方法

※各部材の取り付け位置は、プラン図を参照してください

### 縦型ミラー（収納なし）



### 横型ミラー（収納なし）



### 1. 墨出し位置の設定・墨出し作業

#### ・縦型ミラー（収納なし）

床面からミラー上部までの高さから240mm下がった位置、そこから470mm下がった位置の2箇所  
に水平基準線を、ミラー右端から48mmの位置の1箇所  
に垂直基準線を引いてください。

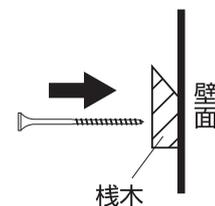
#### ・横型ミラー（収納なし）

床面からミラー上部までの高さから110mm下がった位置、そこから180mm下がった位置の2箇所  
に水平基準線を、ミラー右端から303mmの位置の1箇所  
に垂直基準線を引いてください。

墨出し後は床からの寸法が指示通りになっているか、および基準線が水平・垂直になっている  
ことを必ず確認してください。

### 2. 棧木の取り付け

基準線に棧木の下端を合わせ、壁面にビス(M4×75)で固定してください。



### 3. ミラーの取り付け

棧木とミラー背面の溝と棧木を引っ掛けるように固定してください。

# 6 取り付け方法

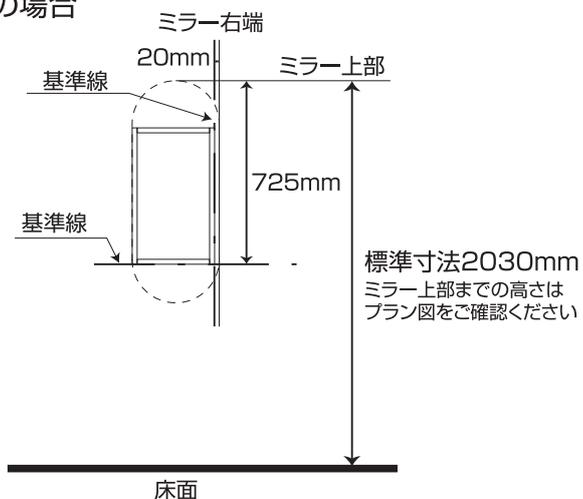
※各部材の取り付け位置は、プラン図を参照してください

## 縦型ミラーキャビネット(収納付き)

### 1. 墨出し位置の設定・墨出し作業

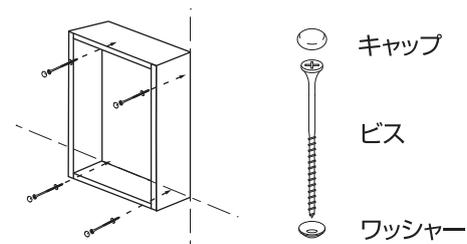
床面からミラー上部までの高さから725mm下がった位置に水平基準線を、ミラー右端から20mmの位置に合わせて垂直基準線を壁面に引いてください。墨出し後は、寸法が指示通りであること、および基準線が水平・垂直になっていることを必ず確認してください。

左開きの場合



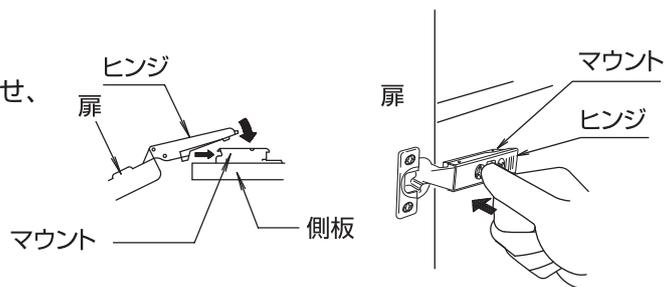
### 2. キャビネットの取り付け

基準線の交点にキャビネットの角を合わせ、壁面にビス(M4×75)で4箇所固定してください。固定後、キャップを付けてください。



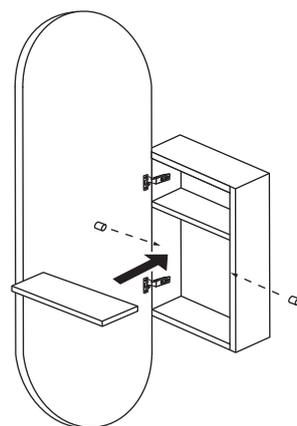
### 3. ミラーの取り付け

ミラーのヒンジをキャビネットのヒンジ受けに正確に合わせ、本体に取り付けて固定してください。



### 4. 棚板の取り付け

棚ダボの位置を調整し、棚板を置いてください。



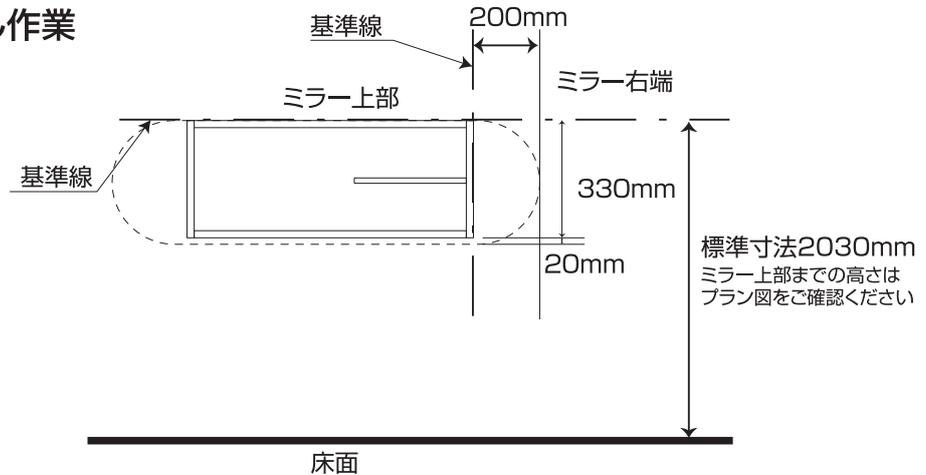
## 6 取り付け方法

※各部材の取り付け位置は、プラン図を参照してください

### 横型ミラーキャビネット(収納付き)

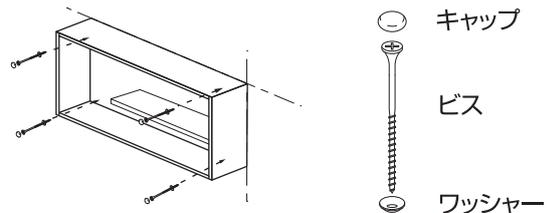
#### 1. 墨出し位置の設定・墨出し作業

床面からミラー上部の位置に水平基準線を、ミラー右端から200mmの位置に垂直基準線を壁面に引いてください。



#### 2. キャビネットの取り付け

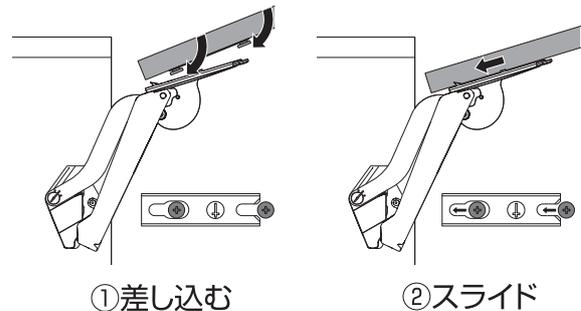
基準線の交点にキャビネットの角を合わせ、壁面にビス(M4×75)で4箇所固定してください。固定した4箇所キャップを取り付けてください。



#### 3. ミラーの取り付け

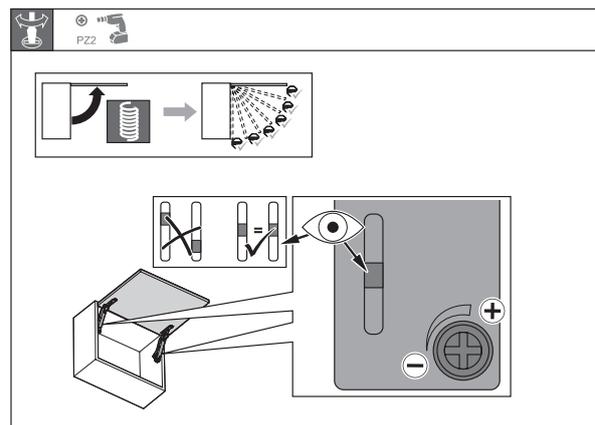
①キャビネット本体の金具を立ち上げ、ミラー裏側に取り付けられた部品を金具先端に差し込んでください  
※フラップアップが勢いよく上がる場合があります。十分にご注意ください。

②差し込んだ部品をスライドさせ、固定されていることを確認してください。



#### 4. フリーストップの調整

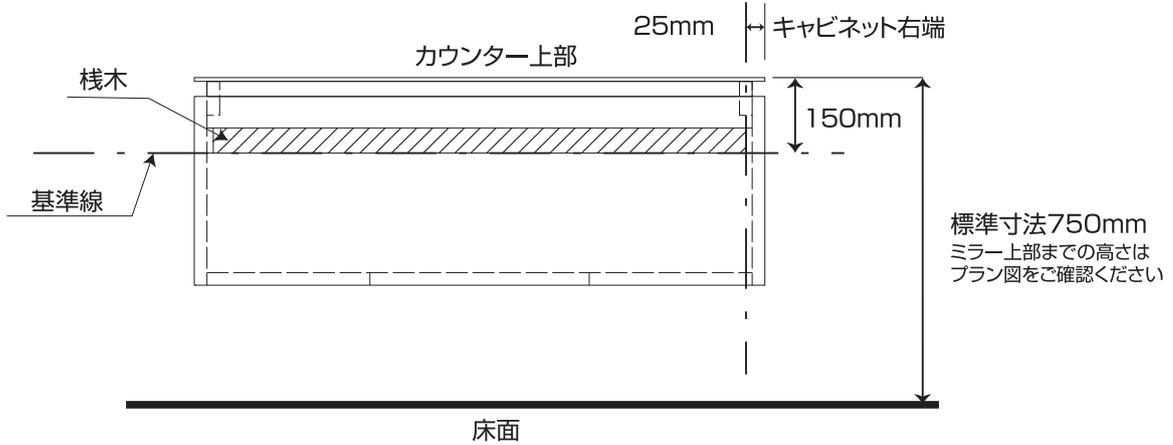
金物本体にある調整ネジを回し、フリーストップの強弱を調整してください。(推奨位置は中央)  
左右の金物のインジケーターが同じ位置にあることを確認してください。  
調整後は必ず開閉動作を確認し、任意の位置でしっかり保持できるか確認してください。



# 6 取り付け方法

※各部材の取り付け位置は、プラン図を参照してください

## キャビネットタイプ — ベースキャビネットの取り付け



### 1. 墨出し位置の設定・墨出し作業

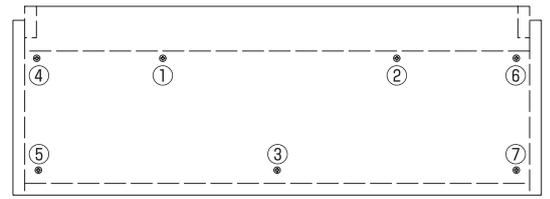
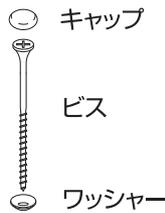
カウンター上部から150mm下がった位置に水平基準線を、キャビネット右端から25mmの位置に垂直基準線を引いてください。

### 2. 栈木の取り付け(上図参照)

基準線に栈木の下端を合わせ、壁面にビス(M4×41)で固定してください。

### 3. キャビネットの取り付け

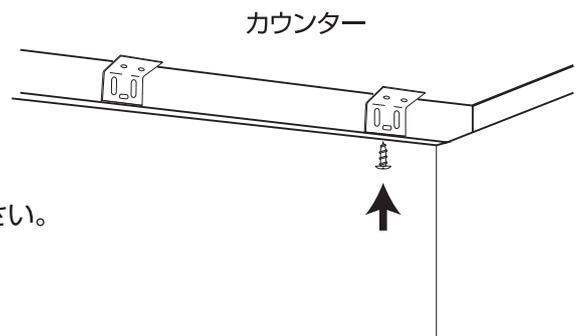
キャビネットを栈木に引っ掛けるように乗せ、壁面にビス(M4×75)で7箇所固定してください。固定後、キャップを取り付けてください。



### ●カウンターの取り付け

※サイドキャビネットがある場合は、先にそちらを取り付けてから作業を行ってください。

キャビネットにカウンターを乗せ、キャビネットとカウンターをビス(M4×13)で固定してください。



引き出しの取り付けはP.19をご参照ください。

安全上のご注意

取り付け前の確認

取り付け手順  
用意するもの

取り付け寸法図

取り付け方法  
ミラーキャビネット

取り付け方法  
キャビネットタイプ

取り付け方法  
オーブンタイプ

取り付け方法  
ボウル

調整方法

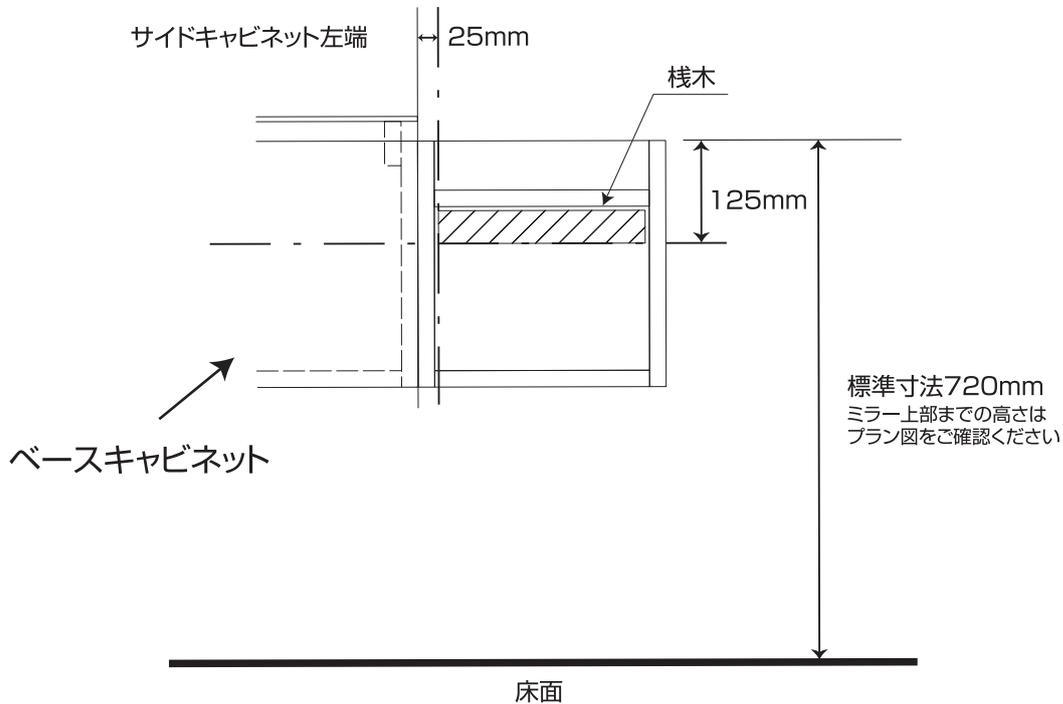
取り付け後の確認事項  
清掃と養生

## 6 取り付け方法

※各部材の取り付け位置は、プラン図を参照してください

### キャビネットタイプ — サイドキャビネットの取り付け

※サイドキャビネットは、ベースキャビネットに連結するように取り付けます。



#### 1. 墨出し位置の設定・墨出し作業

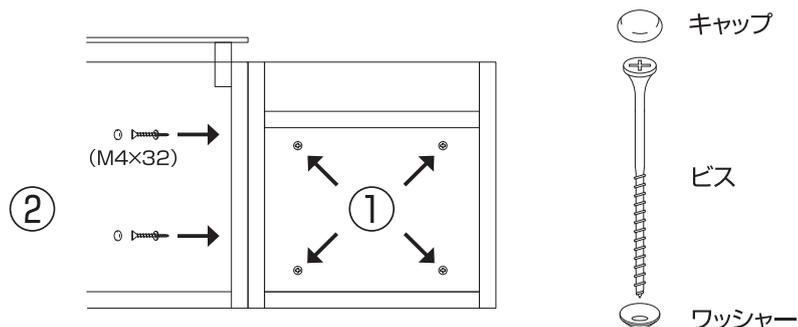
サイドキャビネット上部から125mm下がった位置に水平基準線を、サイドキャビネット左端から25mmの位置に垂直基準線を引いてください。

#### 2. 栈木の取り付け(上図参照)

基準線に栈木を合わせ、壁面にビス(M4×41)で固定してください。

#### 3. ベースキャビネットとサイドキャビネットの取り付け

①キャビネットを栈木に引っ掛けるように乗せ、ベースキャビネットとサイドキャビネットをクランプで固定してください。サイドキャビネットを壁面にビス(M4×75)で固定した後、キャップを取り付けてください。



②ベースキャビネット内側からサイドキャビネットに向かってビス(M4×32)で固定してください。固定後、キャップを取り付けてください。

# 6 取り付け方法

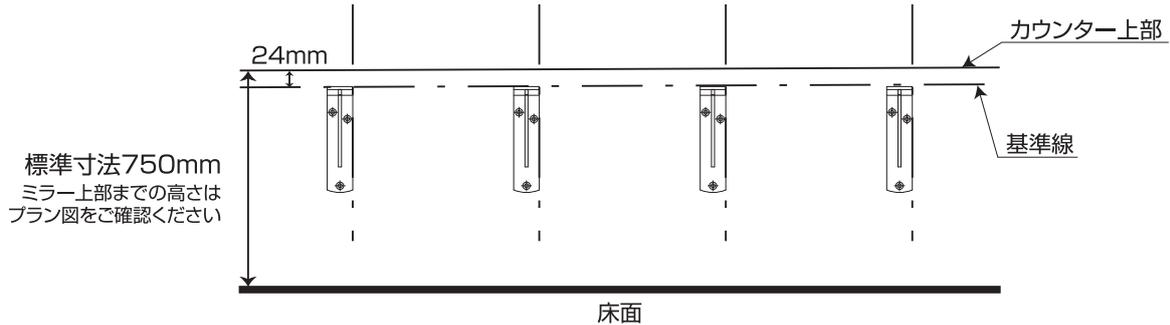
※各部材の取り付け位置は、プラン図を参照してください

## オープンタイプ — カウンターの取り付け

対象:⑤⑥プラン図

### ⚠ 注意

ブラケットは、カウンターの幅により取付位置が異なります。  
下図を参考にカウンター受け金具を取り付けてください。



### 1. 墨出し位置の設定・墨出し作業

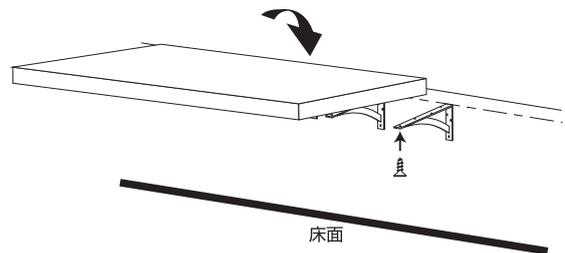
床面からカウンター上部までの高さから24mm下がった位置に水平基準線を、  
ブラケット本数指示表を参考に、ブラケットに垂直基準線を引いてください。  
※ブラケットの本数・間隔は、カウンターによって異なるため、P.15の本数指示表を参照してください。

### 2. ブラケットの取り付け

ブラケットと基準線の位置を合わせ、壁面にビス(M5×45)で固定してください。

### 3. カウンターの取り付け

カウンターをブラケットの上に乗せ、  
下からカウンターとブラケットをビス(M5×15)で  
固定してください。



安全上のご注意

取り付け前の確認

取り付け手順  
用意するもの

取り付け寸法図

取り付け方法  
ミラー・ミラーキャビネット

取り付け方法  
キャビネットタイプ

取り付け方法  
オープンタイプ

取り付け方法  
ボウル

調整方法

取り付け後の確認事項  
清掃と養生

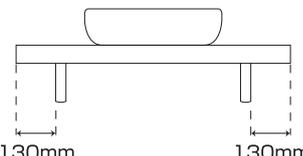
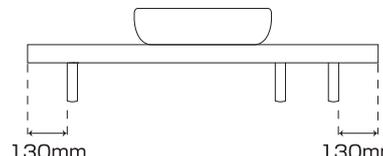
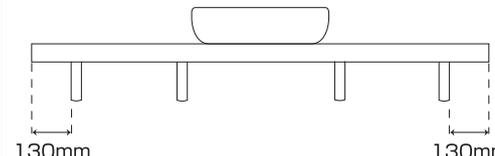
## 6 取り付け方法

※各部材の取り付け位置は、プラン図を参照してください

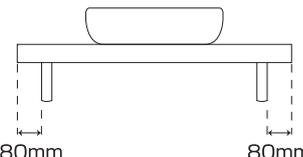
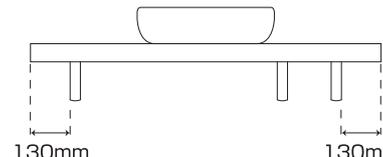
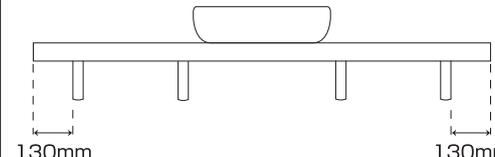
### オープンタイプ — カウンターの取り付け

ブラケットの本数、位置はカウンターサイズにより異なります。下記の対応表を見て取り付けを行ってください。  
 ※ボウル位置が左右寄せのカウンターは、対応表での指示位置に取付けスペースが確保できない場合があります。  
 その場合、片側に3本、反対側に1本など、ブラケットが左右に偏ることがありますが、強度上の問題はありません。

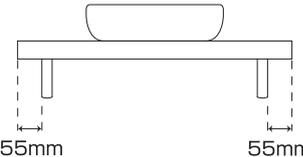
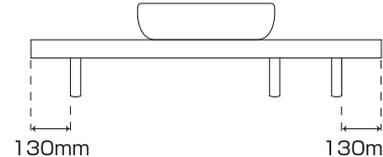
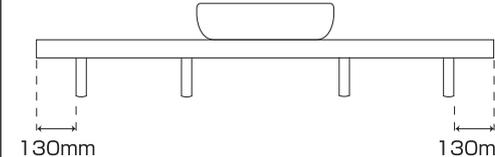
ボウル品番:TVW-BA\*\*\*\* / TVW-FA03852 / TVW-FA04556

サイズ	900mm以下	900mm~1200mm	1200mm~1800mm
本数	2本	3本	4本
位置	<ul style="list-style-type: none"> <li>両端から130mmの位置に各1本</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>両端から130mmの位置に各1本</li> <li>ボウル開口部付近に1本</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>両端から130mmの位置に各1本</li> <li>ボウル開口部付近に2本</li> </ul> 

ボウル品番:TVW-FA04062

サイズ	900mm以下	900mm~1200mm	1200mm~1800mm
本数	2本	3本	4本
位置	<ul style="list-style-type: none"> <li>両端から80mmの位置に各1本</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>両端から130mmの位置に各1本</li> <li>ボウル開口部付近に1本</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>両端から130mmの位置に各1本</li> <li>ボウル開口部付近に2本</li> </ul> 

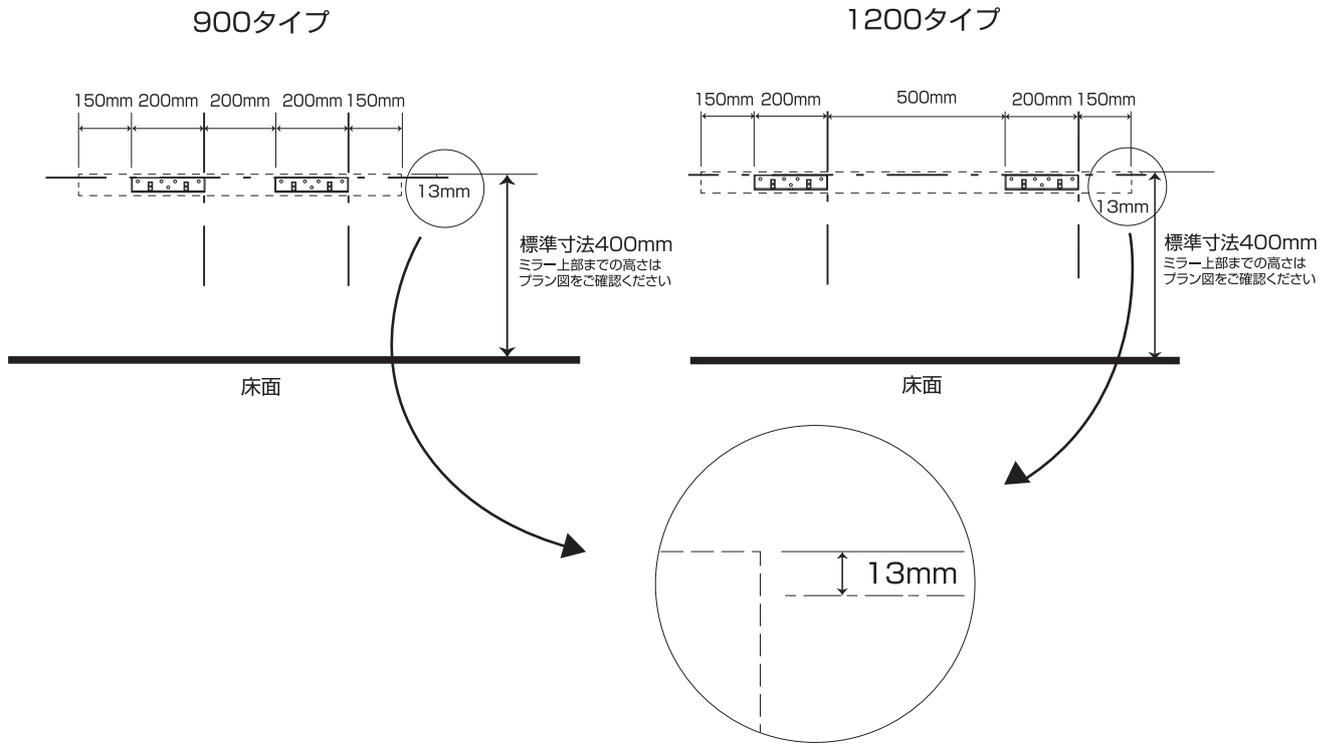
ボウル品番:TVW-FA00600

サイズ	900mm以下	900mm~1200mm	1200mm~1800mm
本数	2本	3本	4本
位置	<ul style="list-style-type: none"> <li>両端から55mmの位置に各1本</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>両端から130mmの位置に各1本</li> <li>ボウル開口部付近に1本</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>両端から130mmの位置に各1本</li> <li>ボウル開口部付近に2本</li> </ul> 

# 6 取り付け方法

※各部材の取り付け位置は、プラン図を参照してください

## オープンタイプ — ベースシェルフの取り付け



### 1. 墨出し位置の設定・墨出し作業

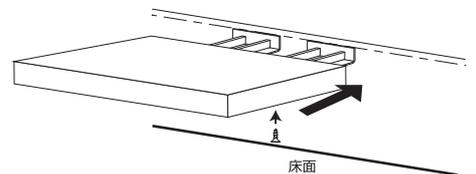
- ベースシェルフ 900mm  
ベースシェルフ上部までの高さから13mm下がった位置に水平基準線を、シェルフ右端から150mm、そこから400mmの位置に垂直基準線を引いてください。
- ベースシェルフ 1200mm  
ベースシェルフ上部までの高さから13mm下がった位置に水平基準線を、シェルフ右端もしくは左端から150mm、そこから700mmの位置に垂直基準線を引いてください。

### 2. インロー金具の取り付け

基準線にインロー金具の上端を合わせ、壁面にビス(M6×50)で固定してください。固定後、インロー金具が水平に固定されているか、水平器を用いて必ず確認してください。

### 3. ベースシェルフの取り付け

ベースシェルフの背面の穴と金具の位置を合わせ、差し込んでください。シェルフ上部に水平器を置き、水平を確認後、シェルフ下部からビス(M4×20)で固定してください。



安全上のご注意

取り付け前の確認

取り付ける手順  
用意するもの

取り付け寸法図

取り付け方法  
ミラーキャビネット

取り付け方法  
キャビネットタイプ

取り付け方法  
オープンタイプ

取り付け方法  
ボウル

調整方法

取り付け後の確認事項  
清掃と養生

## 6 取り付け方法

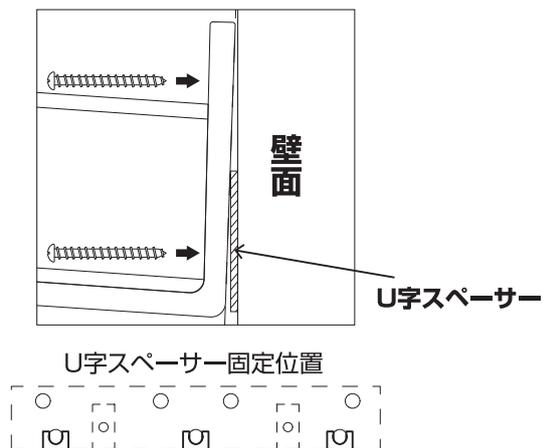
### ● ベースシェルフの水平調整(現場手配)

ベースシェルフを取り付ける際、シェルフに傾きが生じる場合は、下記の方法で調整してください。

#### 1. インロー金具と壁面の間、U字スペーサーを2箇所差し込んでください。

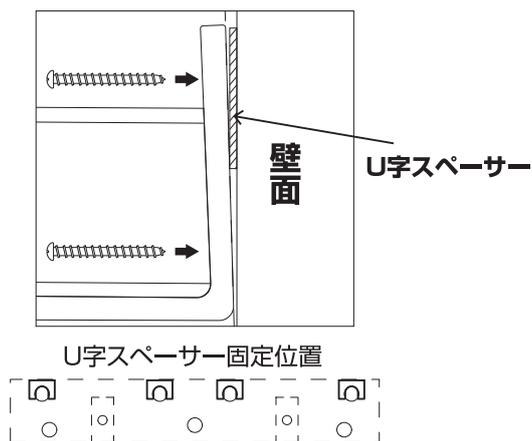
##### 〈シェルフが垂れている場合〉

インロー金具の下側にU字スペーサーを挟んでください。  
(スペーサーを入れることで金具下部が持ち上がり、前後の傾きが補正されます。)



##### 〈シェルフが上がっている場合〉

インロー金具の上側にU字スペーサーを挟んでください。  
(スペーサーを入れることで、金具上部が立ち上がり、前後の傾きが補正されます。)

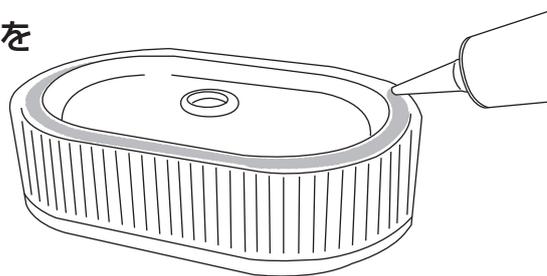


#### 2. U字スペーサーを挟んだ状態のまま、固定ビスを締め込んでください。

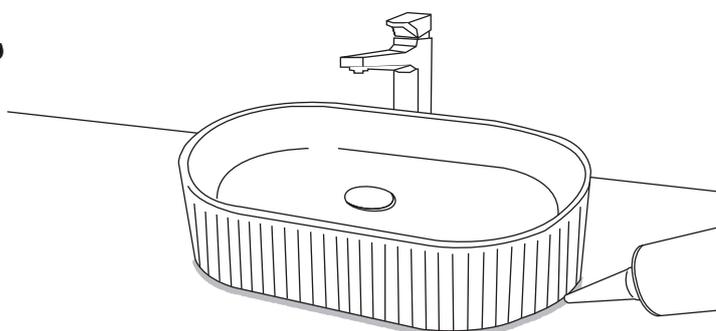
※シェルフが水平になっているかを確認し、必要に応じてスペーサーの枚数を調整してください。

## ボウル

#### 1. ボウルの底内側は、コーキング(防カビタイプ)を塗布してください。

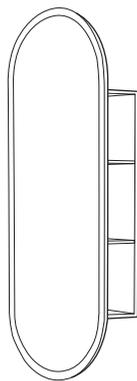


#### 2. 天板と固定後、ボウルの底外側にもコーキングを塗布してください。



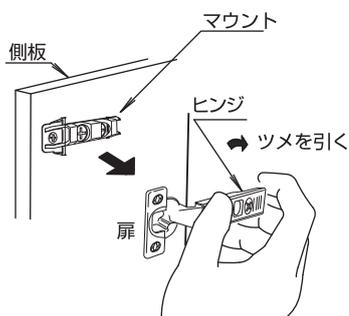
# 7 調整方法

## 縦型ミラーキャビネット



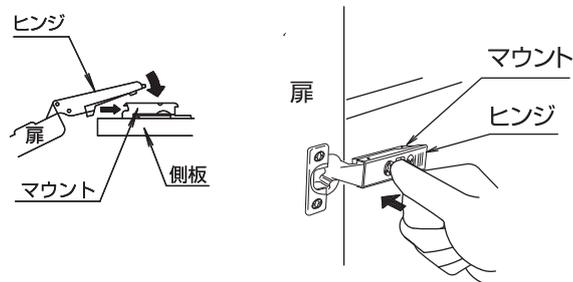
### 扉の外し方

扉をしっかり支えながら  
ヒンジの後側のツメを  
引いてください。  
扉が外れます。



### 扉の取り付け方

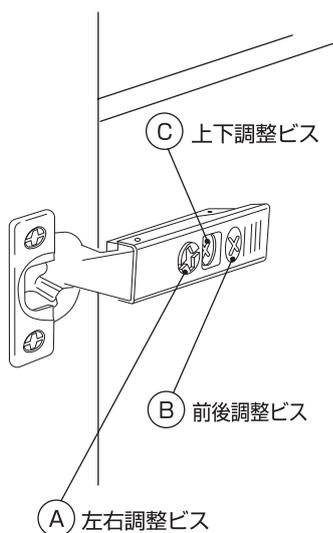
ヒンジをマウントの手前に引っ掛け、  
後側を押し込んでください。



### 扉の調整

扉に段違いが生じたり、  
ガタついたら、図の要領で  
扉の調整を行ってください。

#### ●扉の段違いの調整



**扉の前後調整**

扉を取り付けた後ビス②を  
緩めて前後調整をし、締め  
なおします。

**扉の左右調整**

ビス②を締めたままビス①  
を回して左右調整をします。

**扉の上下調整**

ビス③を緩めて扉ごと上下  
調整したあと、締めなおし  
ます。

安全上のご注意

取り付け前の確認

取り付け手順  
用意するもの

取り付け寸法図

取り付け方法  
縦型ミラーキャビネット

取り付け方法  
キャビネットタイプ

取り付け方法  
オープンタイプ

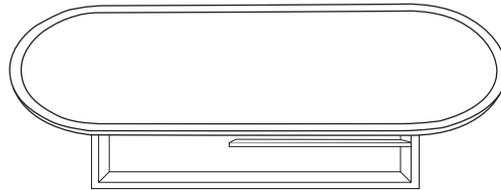
取り付け方法  
ボウル

調整方法

取り付け後の確認事項  
清掃と養生

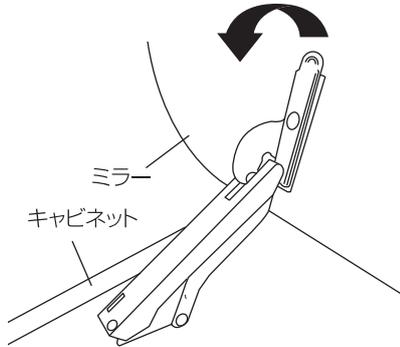
# 7 調整方法

## 横型ミラーキャビネット



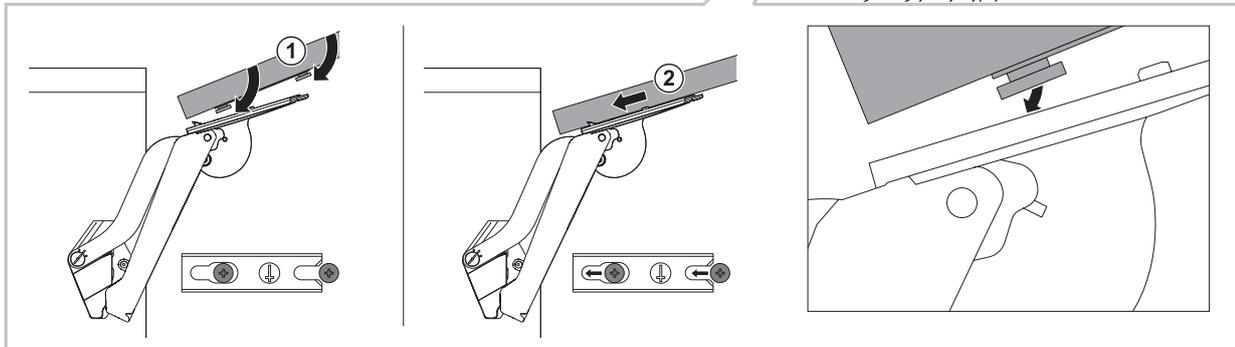
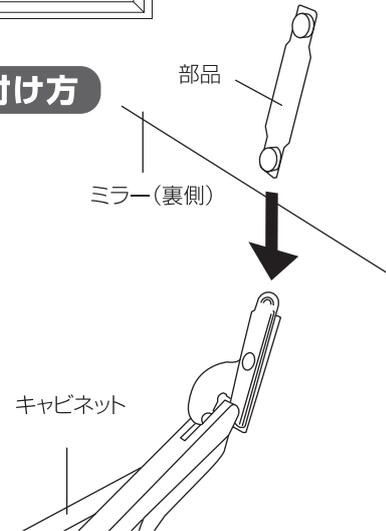
### フラップアップ外し方

部品上側から取り外します。

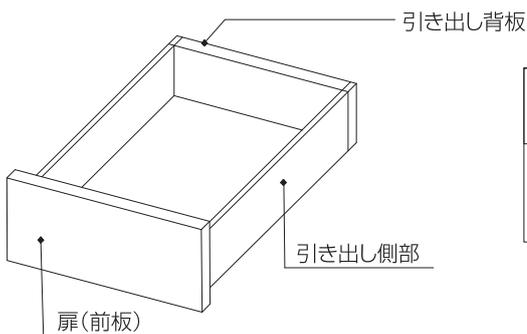


### フラップアップ 取り付け方

フラップアップを立ち上げ、ミラー側の部品を差し込みます



## ベースキャビネットの引き出し



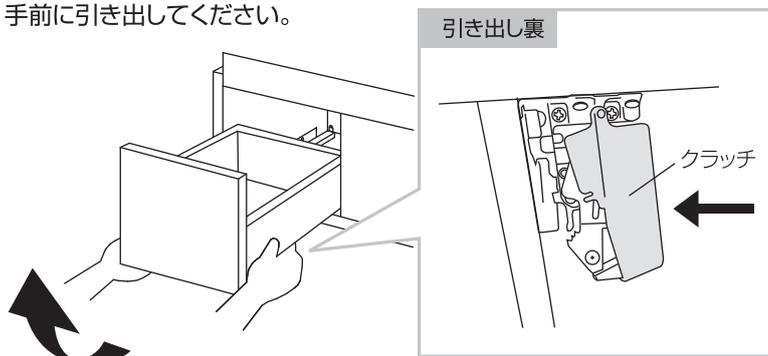
### ⚠ 注意



取り外した引き出し・扉は養生マットなどの上に置いてください。引き出しや扉のキズ、破損の原因となります。

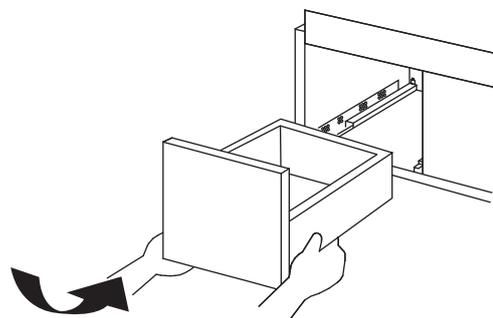
### 外し方

引き出しをストッパーに当たるまで引き、底板の下部にあるクラッチをにぎり引き出しを持ち上げるように引き上げ手前に引き出してください。



### 取り付け方

レールの上に引き出しを正しく乗せて入れてください。(カチャという音がします) 引き出して、ストッパーがかかることを確認してください。



## 8 取り付け後の確認事項

### 取付後の点検

取付が終わったら、チェックリストに基づいて必ず再確認をおこなってください。

部 位	チェック項目	良・否
取付条件	1 図面どおりに取付されているか	
洗面化粧台	1 キャビネットは、全てしっかり連結されているか	
	2 扉はガタつきなく、確実にヒンジが座に取り付けてあるか	
	3 扉、引出しのチリが適切で、段差がなく、開閉やスライドは良好か	
	4 コーキング処理は適切で、きれいに仕上がっているか	
ミラーキャビネット	1 ミラーキャビネットは、壁にしっかり固定されているか	
	2 ミラーキャビネットに、ゆがみやガタつきはないか	
	3 キャビネット固定用ビスに、化粧キャップは取り付けてあるか	
給水、給湯、排水配管	1 排水トラップは、確実に締め付けられているか	
	2 下水管との接続に、防臭キャップもしくは、排水管アダプターを取り付けしたか	
	3 給水・給湯配管の接続は間違いないか	
	4 各配管接続部からの水漏れはないか	
水栓	1 吐水量は、止水栓で適切な量に調整する	
お客様への説明	1 正しく快適に使用してもらうため、説明したか	
その他	1 養生はしてあるか	
	2 汚れている箇所はないか	
	3 本体および機器の取扱説明書はあるか	
	4 施工要領書・取付説明書は必ずお客様にお渡しください	

## 9 清掃と養生

- 1 製品の清掃は、中性洗剤を含ませた布、またはスポンジで拭き取ってから水拭きしてください。
- 2 洗面ボウル・カウンター部分を、ビニール・段ボールにて養生して、その後の工事でキズが付かないようにしてください。

### 注意



シンナー・ベンジンなどの使用は表面を変色、変質させますので絶対に使用しないでください。